

● レール仕様の施工では、「伸縮門扉用レールセットA」に同梱の取付説明書を合わせてお読みください。

門扉は人や車が入り出すためのものです。構造によって開閉する方法が異なりますので設置の場所・目的に合わせて選択してください。

■ 施工上のご注意

- 商品の施工については必ず取付説明書に従ってください。また、施工完了後に取付説明書を施主様にお渡しください。
- 扉走行床面は水平に仕上げてください。
- 電装商品の場合は配線工事を有資格者の専門業者にご依頼ください。
- 施工完了後は扉の開閉チェックを行ない、不具合が無いか確認してください。

■ 使用上のご注意

- 錠の付いている商品は、通常使用されない場合は必ず施錠してください。また、落とし棒の付いている商品は落とし棒も同時に下ろしてください。
- 開閉の時は必ず落とし棒を上げてから操作してください。
- 開閉時には手足・衣服等を挟まないよう、注意してください。また、人・物等の障害物が無い事を確認してください。
- 扉の上に物を載せないでください。
- 扉を揺すったり、乗ったり、寄りかかったりしないでください。

■ 梱包明細表

① 本体セット

名 称	員 数
本体	1

② 片開き柱セット

名 称	員 数
吊元柱	1
戸当り柱	1
錠座掛側(ハンドル付、錠鎌を含む)	1セット
ビスシート	1
ヒンジセット	2セット
自動回転止めセット(自動回転止め受けを含む)	1セット
柱キャップ(左・右)	各2
落とし棒受け	2
取付説明書	1

⑤ レール取付部品(レール仕様)

名 称	員 数
レール柱、連結部品	左右各2
レール柱、連結裏板	4
ビス M5×40ナベ	8
ビス M5×10ナベ	4
ちょうナット M5用	8

⑥ キャスター固定金具(レール仕様)

名 称	員 数
固定金具	2

③ 両開き柱セット

名 称	員 数
吊元柱	2
錠座掛側(ハンドル付、錠鎌を含む)	1セット
錠座掛側(ハンドル付、受けパイプを含む)	1セット
ビスシート	1
ヒンジセット	4セット
自動回転止めセット(自動回転止め受けを含む)	2セット
柱キャップ(左・右)	各2
落とし棒受け	6
取付説明書	1

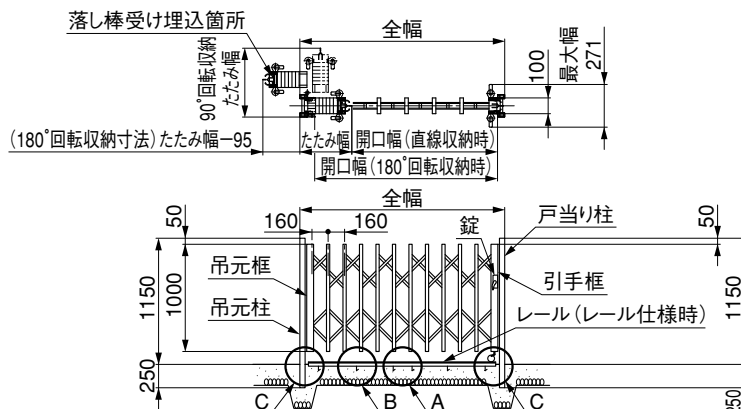
④ 伸縮門扉用レールセットA(レール仕様)

名 称	員 数
レール	2
レール連結材	3(2)
レール連結材取付ビス M5×10ナベ	3(2)
アンカーボルト	8
アンカーボルト取付ナット	8
ストレートジョイント金具	2
ストレートジョイント金具取付ビス M5×40ナベ	8
ストレートジョイント金具取付ちょうナット M5用	8
キャスター固定ビス(パネ座金付) M5×22	4

※ ()内は呼称125員数

1. 各部の名称および基本寸法

〔片開き〕



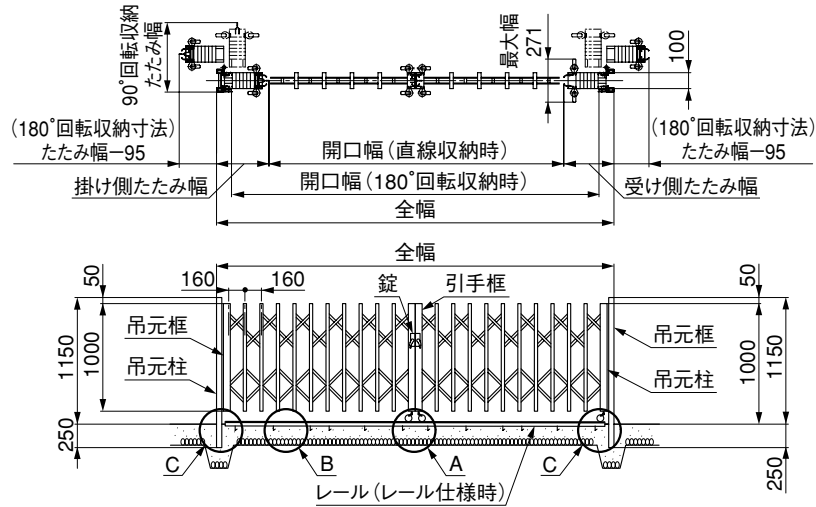
呼 称	全幅 (ノンレール)	開口幅 (ノンレール)	全幅 (レールタイプ)	開口幅 (レールタイプ)	たたみ幅	レール	固定金具
120S	1301	1160	1301	924	330	125(65mm切断)	1
150S	1621	1480	1616	1193	376	150	1
180S	1941	1800	1866	1397	422	175	1
210S	2261	2120	2116	1601	468	200	2
240S	2581	2440	2581	2020	514	125×2(10mm切断)	2
270S	2901	2760	2841	2234	560	125+150	2
300S	3221	3080	3221	2568	606	150+175(120mm切断)	2
330S	3541	3400	3541	2842	652	175×2(50mm切断)	2
360S	3861	3720	3841	3096	698	175+200	3
390S	4181	4040	4091	3300	744	200×2	3

90°回転収納 開口幅	全幅 -312mm
90°回転収納 たたみ幅	たたみ幅 +107mm

※ ノンレールタイプの開口幅は、本体を180°回転した場合の寸法です。

1. つづき

〔両開き〕

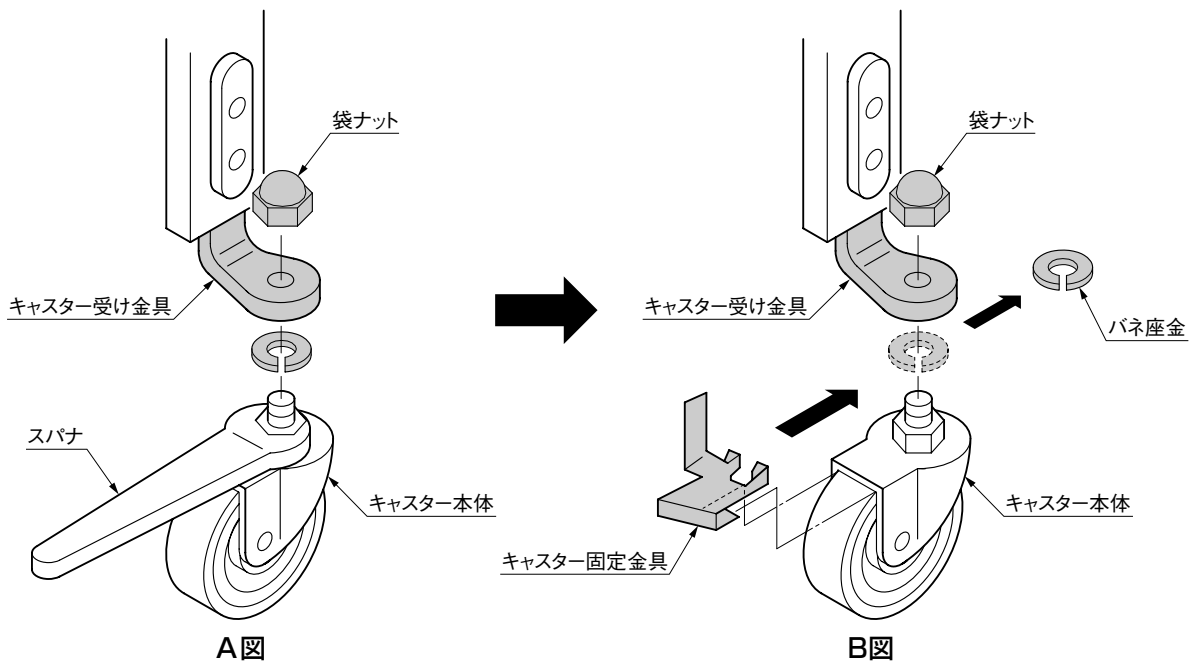


呼称	全幅 (ノンレール)	開口幅 (ノンレール)	全幅 (レールタイプ)	開口幅 (レールタイプ)	たたみ幅	レール	固定金具
240W	2501	2312	2501	1854	330+316	125×2 (90mm切断)	2
300W	3141	2952	3091	2352	376+362	150×2	2
360W	3781	3592	3781	2950	422+408	175+200 (35mm切断)	2
420W	4421	4232	4316	3393	468+454	125+150×2	4
480W	5061	4872	5061	4046	514+500	150+175×2 (5mm切断)	4
540W	5701	5512	5701	4594	560+546	175+200×2 (115mm切断)	4
600W	6341	6152	6291	5092	606+592	150×3+175	4
(120+360)W	5061	4872	5061	4046	330+684	150+175×2 (5mm切断)	4
(120+390)W	5381	5192	5316	4255	330+730	175×3	4

90°回転収納 開口幅	全幅 -533mm
90°回転収納 たたみ幅	たたみ幅 +107mm

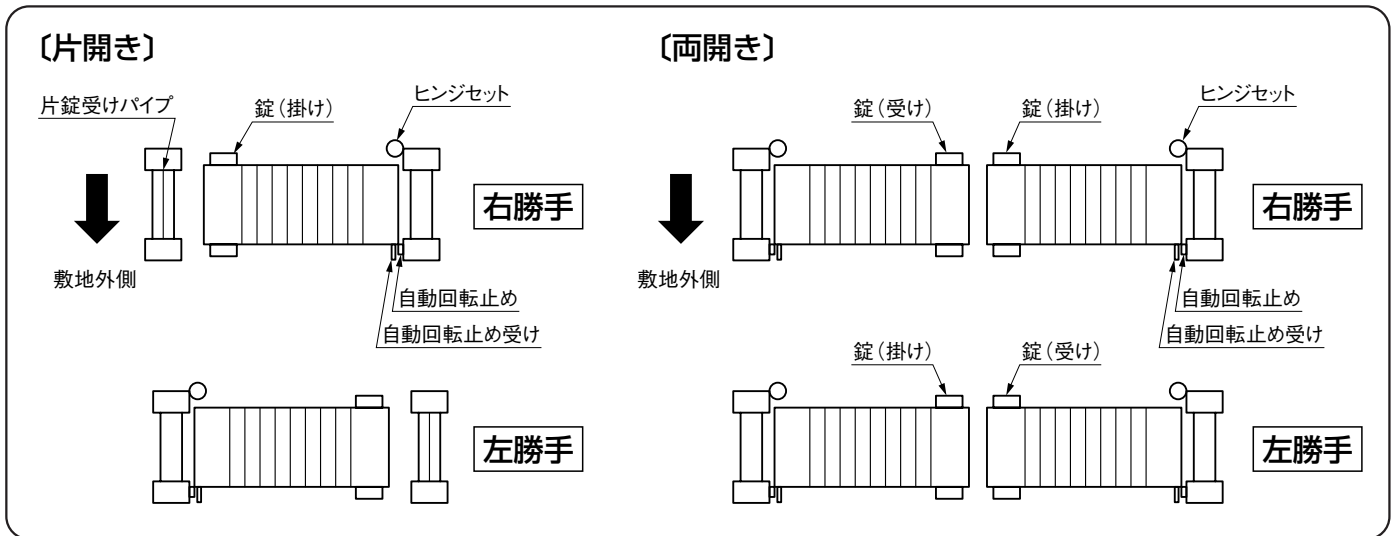
※ノンレールタイプの開口幅は、本体を180°回転した場合の寸法です。

2. キャスター固定金具の取付け (レール仕様のみ)

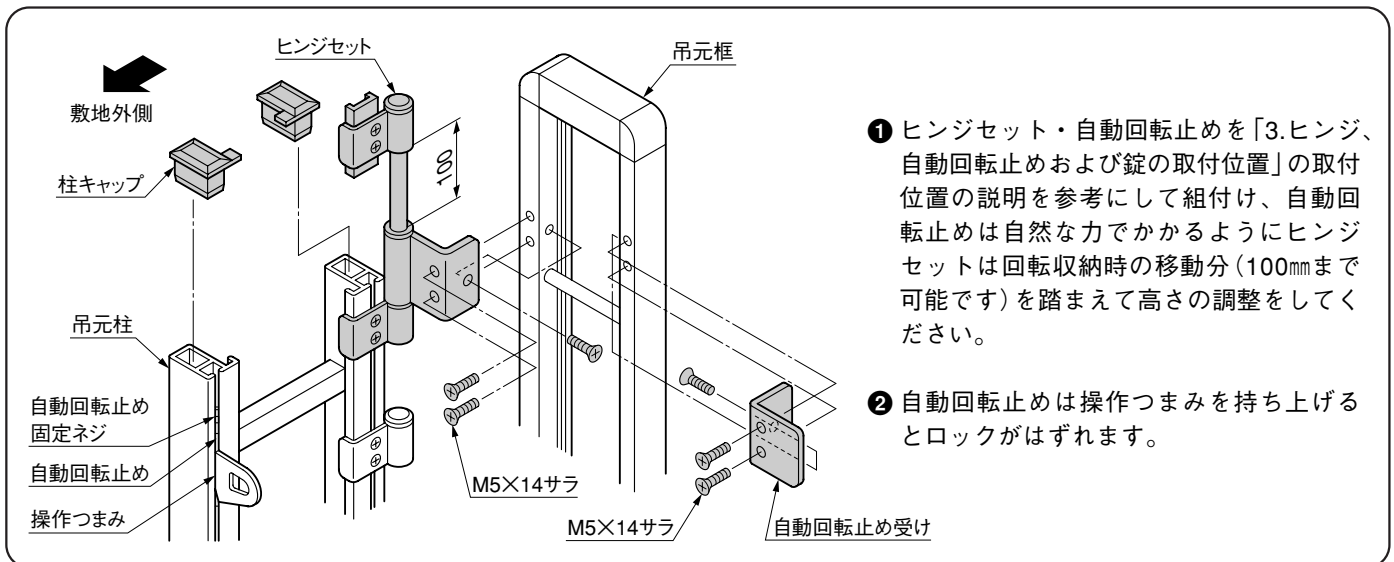


- 1 キャスター受け金具とキャスター本体との間の六角ナットにスパナを当てがい、袋ナットをはずしてください。(A図参照)
- 2 キャスター受け金具とキャスター本体とを分け、スプリングワッシャーを取除いてください。(B図参照)
- 3 キャスター固定金具を図のように方向を間違えぬよう取付け、キャスター固定金具の立上り部分をキャスター受け金具に合わせて組付け、袋ナットを締めてください。(B図参照)

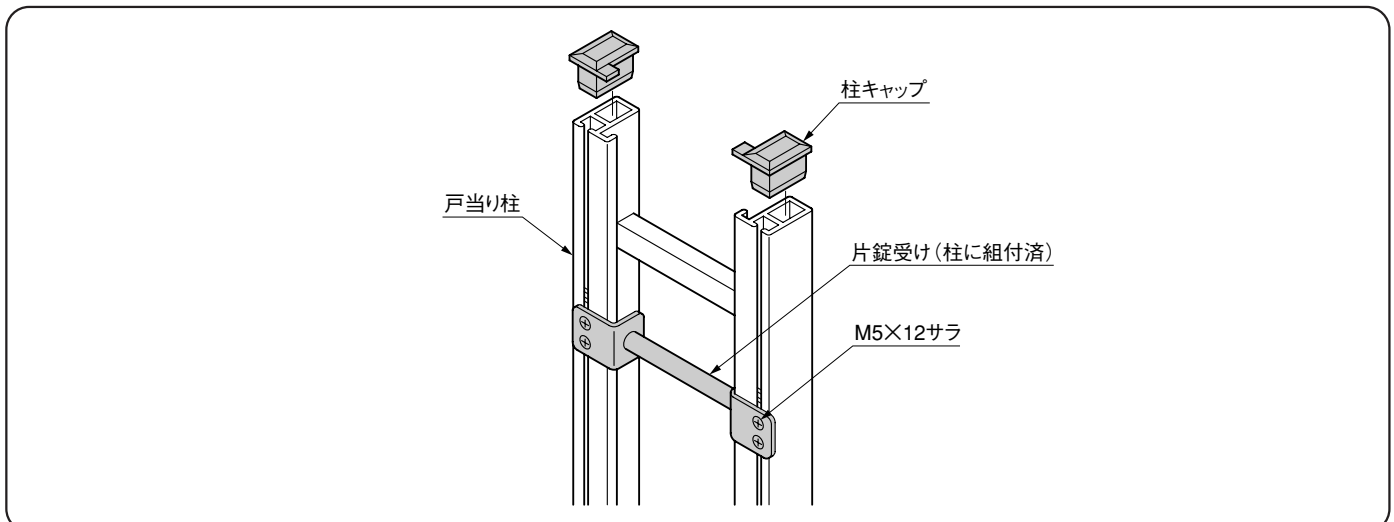
3. ヒンジ、自動回転止めおよび錠の取付位置



4. 吊元柱の組立て

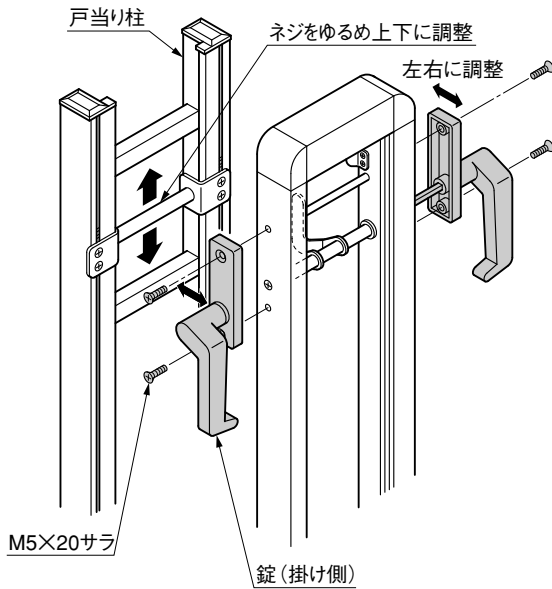


5. 戸当り柱の組立て (片開き仕様のみ)

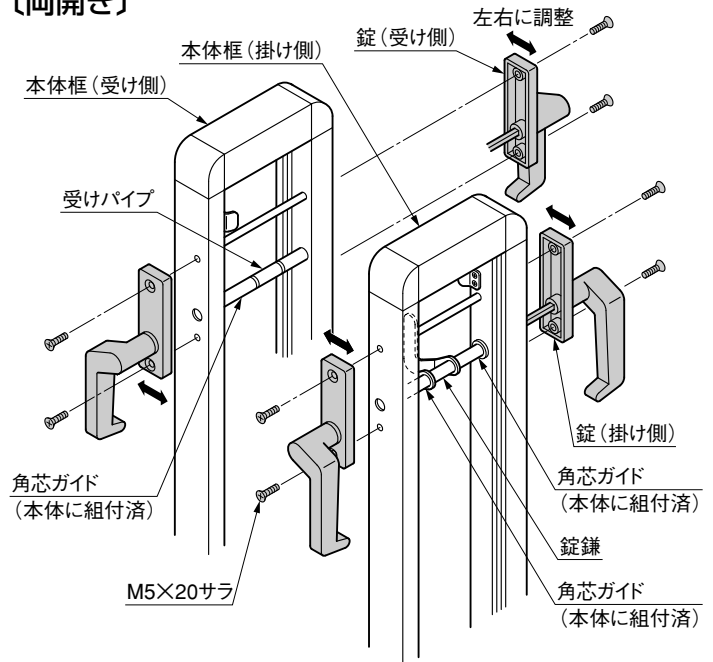


6. 錠の組付け

〔片開き〕

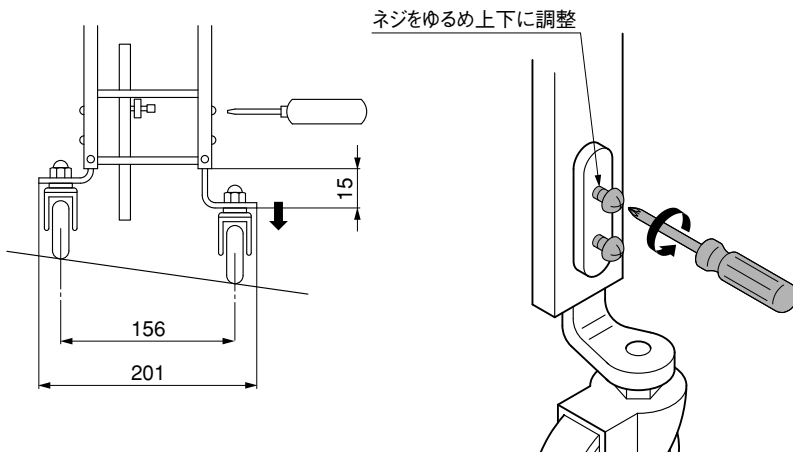


〔両開き〕



※片・両開きともハンドルが下を向いたとき、錠鎌がかかるよう(図のように)組付けてください。

7. キャスターの高さ調整



- ① 長尺もので中間部にキャスターが付く場合も調整方法は同じです。
- ② キャスターの高さ調整をしたときには、再度「4.吊元柱の組立て」、「6.錠の組付け」にしたがい、ヒンジ・自動回転止め・片錠受けの調整を行ってください。

工事店様へ

- 仕上げ後、本体についているモルタルを完全に拭き取ってください。硬化後拭き取りますと表面を痛めますのでご注意ください。
- みだりに改造、変更はしないでください。
- 施工終了後、取付説明書は施主様にお渡しく下さい。
- 御使用いただきましてありがとうございました。

施主様へ

- 月に一度程度のお手入れで美しさが長く保てます。汚れの軽い場合は水にぬらした柔らかいぞうきんで拭き取ってください。また汚れのひどい場合はうすめた中性洗剤で拭き取ったのち洗剤が残らないように拭き取ってください。

取説コード

D219

JZZ612877D

IE-J①

2016071_1049